

ハンドボール

岩手県



日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. 28

No. A+

(16名用)

スローオフチーム

A	宮崎県	岩手県	B
合計	24	23	合計

大会名	第67回国民体育大会 岩手県清流国体		
開催年	平成24年	10月7日(日)	場所 高山市ビッグアリーナ
種別	少年	男・女	回戦 第3回戦 準決勝 リーグ

A 北林健治 7m TC 内記 徹 B

A 宮崎県	警告	退場	失格	チームタイムアウト	
				前半	後半
役員A 北林健治				24	03
役員B 甲斐貴雅				29	33
役員C 川野敦史				得点	
役員D 入江彩華				前半	後半
1 阿久根孝宙					
2 吉永栄作				F	4
3 江藤類					
4 中野光貴					
5 原大陸					
6 津山弘巳			F	F	6
7 勝田慎哉			F	-	4
8 中岡健太郎			F	T	5
9 中村誠志			F	-	3
10 久保慶悟			-	-	2
11 山元郁也					
12 柴田奈音					
合計				13	11

B 岩手県	警告	退場	失格	チームタイムアウト	
				前半	後半
役員A 内記 徹				12	06
役員B 長野和樹					
役員C				得点	
役員D				前半	後半
1 佐藤皓哉					
2 藤原竜郎					
3 昆馬俊				T	2
4 森野藤凌				T	3
5 内野俊				-	2
6 中村孝明				T	4
7 庄子直志				-	4
8 中花仁				T	2
9 工藤大知				-	1
10 中村恵吾					
11 安倍竜之介				F	5
12 遠藤拓也					
合計				9	14

タイムキーパー 石橋 和晃 スコアラー 中上 李樹

マッチメイクサイン 大岩 人 審判員サイン 北川 雅生 審判員サイン 石崎 章弘

前半				後半			
A	前半	B	後半	A	後半	B	後半
背番	結果	得点	時間	背番	結果	得点	時間
9	1	1	01				
9	2	2	41				
		4	36	11			
		4	45	W	10		
6	3	5	39	8	14	6	46
6	W	7	34	2	15	7	57
		8	49	W	9	6	16
10	4	10	58				
8	5	11	49	6	17	10	33
		12	06	(T)			
9	6	14	36				
7	7	15	11				
8	8	15	59				
8	9	17	42				
		19	10	2	6	7	18
		20	30	3	11	2	5
		23	03	4	4		
		23	43	5	5	10	19
(T)	24	03					
6	10	24	27				
		25	49	6	11	2	0
7	11	26	16				
		26	46	7	4	2	2
6	0	12	27	37	S	11	2
		28	37	8	7	8	23
		28	52	W	7		
7	13	29	05				
10	W	29	38	9	6	(T)	29
							33
							24
							29
							59
							24
							23

特記事項

ハンドボール

ぎふ清流国体ハンドボール競技

結果報告

No. 27

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月7日 (日)	試合記号	Aす	回戦	準々決勝
種別	少年男子	会場	飛騨高山ビッグアリーナ		
A (都道府県名)			B (都道府県名)		
宮崎県			岩手県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
24	13	前半	9	23	
	11	後半	14		
		第1延長 (前半)			
		第1延長 (後半)			
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
	7mTC				

【 戦 評 】

記載者氏名 中島八郎

少年男子準々決勝2試合目。岩手県のスローオフで試合開始。1分過ぎ宮崎県9番中村のミドルシュートで先制点。試合が動き始める。しかし開始11分過ぎまでシュートミス、パスミス等が続き両チーム共、得点出来ない。ようやくリズムが出てきた宮崎県が9番中村らの得点により、14分5対1と4点リードする。その後、安定したディフェンスで相手のミスを誘い速攻などで17分8点差とリードを広げる。一方岩手県は11番安部のミドルシュートなどで26分過ぎ、4連続得点し、必死に追い上げる。だが、足を使った攻撃で着実に得点を重ねる宮崎県が13対9で4点リードし、前半を終了した。

後半開始、岩手県9番工藤の速攻で得点する。その後11番安部、8番中花らで連続得点し、1点差まで追い上げる。その後、一進一退の攻撃が続く。岩手県の得点チャンスを宮崎県1番ゴールキーパー阿久根が好守備を見せる。しかし、17分過ぎ岩手県6番中村のポストシュートで同点となる。23分過ぎまでシーソーゲームとなり、1つもミスを許されないゲームが続く。24分ここで初めて岩手県が1点リードする。27分同点。28分宮崎県が1点リード。29分岩手県4番齊藤が速攻を決め同点とする。残り30秒に宮崎県がタイムアウトを取る。その後、残り2秒6番津山がカットインシュートを決め勝利を決めた。結果、24対23、宮崎県が準決勝に駒を進めた。